

令和5年度 福岡県ウェブインターンシップ事業 概要紹介

主催:福岡県福祉労働部労働局労働政策課

運営:株式会社カウテレビジョン/一般社団法人福岡県中小企業経営者協会連合会

令和5年度福岡県ウェブインターンシップ事業

福岡の「いい会社、面白い会社」を体験

福岡県内企業の魅力発信×UIJターン促進

近年の環境変化により、採用市場もDX化し、オンラインを活用した採用・インターンシップが当たり前になりました。そうした中で、中央と地方、大手企業と中小企業でリテラシー格差が拡がり、地方企業の採用難がより一層、深刻化していくことが懸念されています。

しかし、こうした動きを危機と捉えるのではなく「機会」と捉えた時、「距離の壁・時間の壁・お金の壁」が消えるウェブの活用は、地方の中小企業にとって工夫次第で人材確保の大きなチャンスとなります。

本事業では、県内外の学生を対象としたウェブインターンシップを実施することで、就職活動時期を迎える前の早い段階から福岡県の地域・産業に目を向けてもらう機会を創出し、若者人材の還流を促進するとともに、中長期的に県内企業が若者人材を確保できるようにすることを目的としています。

企画テーマ

「知ると好きになるかも、その会社」

ツアー型ウェブインターンシップ

「未知との遭遇」をテーマに、企業と学生の新たな出会いを生み出すツアー型のインターンシップ企画。 さまざまな業種・業界を知り、学生の職業観醸成を図ると共に、 県内の幅広い地域の企業を体験することで 「福岡県で働く魅力」を感じてもらうプログラムです。

企画概要



地方中小企業の課題

Lインターンを募集しても応募が来ない L規模や知名度などの先入観で学生に敬遠される Lインターン実施のノウハウにも難あり

学生の課題

□自分がどんな仕事に向いているか分からない □地元(地方)にはいい企業がない(先入観) □福岡の企業を知りたいけど交通費がかかる

地方中小企業のメリット

L学生からの知名度が低くても応募が来る L1回で最大10名程度の学生に出会える Lウェブインターンシップのノウハウ支援が得られる

学生のメリット

└知らなかった企業・職業・働き方と出会える └福岡の魅力に気付く(暮らし・人・仕事) └コロナ禍でも安心して参加できる

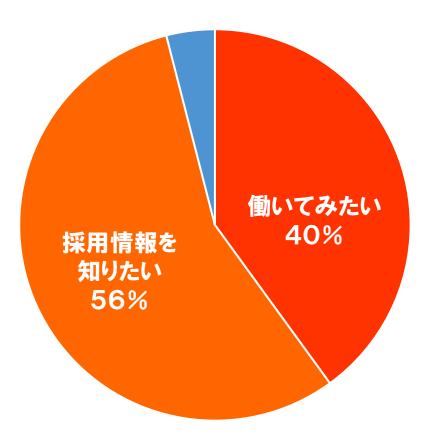
企業は学生との接点が増える 学生は知らなかった企業・職業・働き方と出会える Win-Winの地域貢献企画



▼説明動画

参加学生へのアンケート調査(令和4年度参加学生160名が回答)

Q.インターン先の企業について関心度の変化はありましたか?



- ●働いてみたいと思った。就活の際には説明会に参加したり、採用情報を知りたい
- ●応募するか分からないが、採用情報の詳細を知りたい
- ●働いてみたいとは思わなかった

96%

の学生がインターン先の企業に 就職先として前向きな印象を持った



興味のない業界や職種でも、 知らないだけで、



知ると好きになる!

■福岡県ウェブインターンシップ「5つの特長」

こんな 企業さんに おススメ

- ・インターンを募集しても学生が集まらない
- ・ウェブインターンに興味あるが、ノウハウが無い
- ・リアル型インターンには慣れているが、ウェブは未経験
- ・今後の採用活動に向けてウェブを活用したい

1全国の学生と接点が持てる

(地元就職、UIJターンなど、中長期的なファンづくりに有効)

参加対象の学生は全国の学生。※今年度から県内の大学生も対象になりました。 県内大学をはじめ、福岡県が「UIJターン就職支援協定」を締結している県外 大学ほか、SNS等を活用した情報発信を行います

2学生の集客の必要がありません

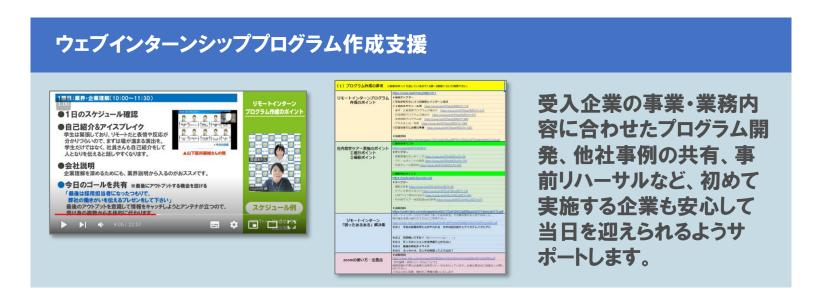
学生集客、学生向け事前研修、誓約書作成、実施後ヒアリング、参加学生の 日報送付など、全て運営スタッフが行います。受入れ企業さんは社内調整など 受入れ準備に集中して頂けます。

③学生10名程度が参加、接点増に有効

ひとりひとりの学生と濃い接点づくりが図れるよう、コミュニケーションが 取りやすい参加人数を予定しています。

4ウェブ未経験企業もプログラム開発支援

プログラム開発・他社事例の共有・社内見学の撮影サポート・Zoom活用方法 事前接続リハーサル、実施前〜当日まで運営スタッフがトータル支援します。



5参加費無料

■ウェブインターンシップに挑戦した企業

医療・福祉 製造業 情報通信業 建設業 サービス業 卸売・小売業 不動産業 アパレル業 物流業 印刷業 食品業 保険業 など

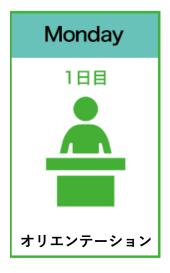
> 延べ500社以上 すべてオンライン開催

ウェブインターンシップ事例セミナーについて

「ウェブ(オンライン)でのインターンシップに興味はあるがノウハウがない」「他社がどんなプログラムを実践しているのか知りたい」といった福岡県内の企業を対象とした、事例セミナーを実施しています。延べ500社以上のインターンシップを支援した実績の中から、 成功企業のプログラム作成工夫ポイントを伝えます。「●●業だからオンラインインターンシップは無理」という先入観を無くして、どうすれば自社でも実施出来るか?を考えていただく機会に繋がっています。



ツアー実施イメージ











【ツアー内容】

- ・月曜日~金曜日の5日間で実施
- ・1ツアーにつき学生10名程度、企業3社が参加
- ・初日に学生合同のオリエンテーションを実施
- ・最終日にインターンでの学び報告会を実施(受入れ企業さんも参加歓迎)

【初日オリエンテーションの概要】

福岡県で働く魅力や学生の学びを深めるためのマインド形成を目的としたもの

- ・学生の横の繋がりを深めてチームワーク強化
- ・実習企業先で学びを深めるためのワーク①聴き上手ワーク②企業研究ワークを実施
- ・福岡県の魅了(暮らし・人・仕事の魅力)
- ・リモートランチ(福岡あるあるクイズ)
- ・参加企業からのウェルカムメッセージ(企業の魅力・働く魅力)

受入企業の募集・決定・当日までの流れ

STEP1

ウェブインターンシップ事例セミナーに参加

オンライン(Zoom)参加

- ①11月 24日 (金曜日) 14:00~15:30
- ②11月 29日 (水曜日) 14:00~15:30

会場参加

③11月 24日(金曜日) 14:00~15:30 @福岡県中小企業経営者協会連合会会議室 福岡市中央区天神1-4-2 エルガーラ6F



セミナー申込フォーム

- ※両日ともセミナー内容は同じです
- ※セミナー参加が必須要件ではありませんが、セミナー参加企業を優先的にインターンシップ受入れ企業として決定します。
- ▶詳細はコチラから https://fukuoka-intern.com/report/company

STEP2

申込みフォームまたはメールからエントリー(次頁参照)

STEP3

受入れ希望日の調整・決定 ※申込順で決定します

STEP4

打合せ:ウェブインターンプログラム構築

STEP5

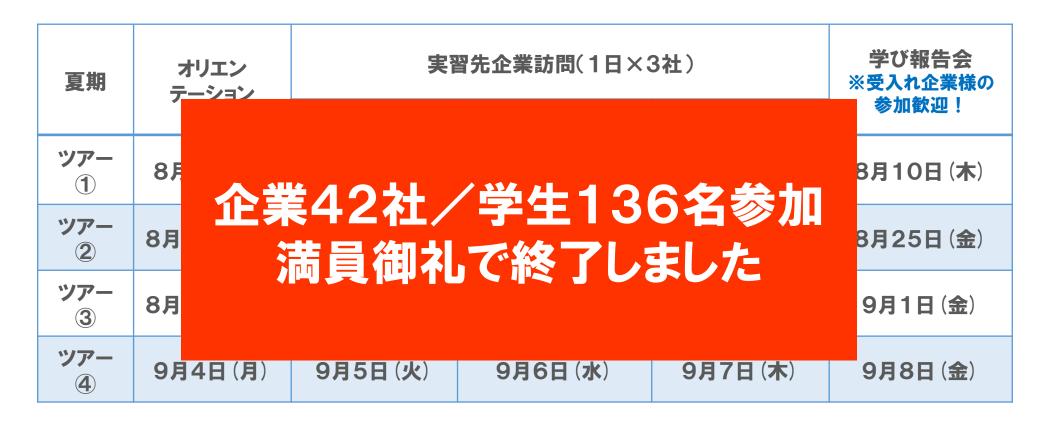
事前資料(担当者の連絡先・ZoomのURL・事前課題・当日のスケジュール)の提出

STEP6

ウェブインターンシップ当日の学生の受け入れ(ツアー実施後、学生の日報を送付します)

年間スケジュール

第1期(夏期):令和5年8月4日(金)~9月8日(金)



年間スケジュール

第2期(冬期):令和6年1月6日(土)~1月12日(金) 第3期(春期):令和6年2月5日(月)~3月1日(金)

冬期 春期	オリエンテーション	実習先企業訪問(1日×3社)			学び報告会 ※受入れ企業様の
		1社目	2社目	3社目	参加歓迎!
ツアー ①	1月6日(土)	1月9日(火)	1月10日(水)	1月11日(木)	1月12日(金)
ツアー	2月5日(月)	2月6日(火)	2月7日(水)	2月8日(木)	2月9日(金)
ツアー ③	2月10日(土)	2月13日(火)	2月14日(水)	2月15日(木)	2月16日(金)
ツアー ④	2月17日(土)	2月19日(月)	2月20日(火)	2月21日(水)	2月22日(木)
ツアー ⑤	2月26日(月)	2月27日(火)	2月28日(水)	2月29日(木)	3月1日(金)

お申込み方法 ※スマホから簡単にお申込みいただけます

応募締切

令和5年12月15日(金)

※先着順で決定します。お早めにお申込み下さい。



https://forms.gle/j34EtSjXX6zt1ocp9

主催 福岡県福祉労働部労働局労働政策課

運営 株式会社カウテレビジョン/一般社団法人 福岡県中小企業経営者協会連合会 問合せ先 令和5年度福岡県ウェブインターンシップ事業運営事務局 (株式会社カウテレビジョン内) 特設サイト https://fukuoka-intern.com/report/ TEL 092-401-6055 メール info@cowtv.ip

参考:ウェブインターン プログラム作成のポイント ※詳しくはセミナーでお伝えします!

スケジュール例(プログラムの組み方)

1限目:業界•企業理解 (10:00~11:30)

- ●自己紹介・アイスブレイク
- ●業界理解を深める説明
- ●企業理解(自社の強み)を深める説明

2限目:雰囲気を知る(11:30~12:00)

●社内リモート見学ツアー/各部門の社員と座談会

ランチタイム (12:00~13:00)

●画面オフで休憩(若手社員とランチ座談会を行う企業も)

3限目:業務体験(13:00~14:30)

●設計/製造/営業 バーチャル職業体験

4限目:まとめ発表 (14:30~16:00)

- ●学生が学びをアウトプット テーマ例:採用担当者になったつもりで魅力を発表
- ●社員からフィードバック

山下医科器械株式会社さんの場合



長崎県佐世保で創業し94年。九州トップクラスのシェアを誇る医療機器総合商社。



1日のプログラム

午前 自己紹介 企業·業界説明 昼食 午後

営業ロールプレイング

フィードバック 質問&座談会

POINT

営業ロープレで新入社員の疑似体験

→新入社員と同じメニューで、アイスブレイク、質問話法、Yes.but法など、営業の基本ノウハウを学生に伝授。職業観を磨く。

学生の感想(山下医科器械さんの場合)

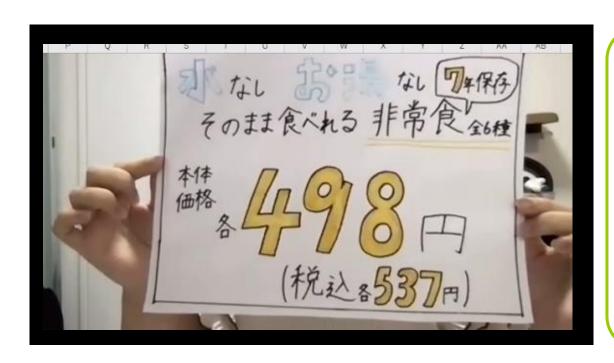
『"商社"は漠然としたイメージだったので、 具体的な業務に触れることができたのは大きな収穫でした。また、営業は嫌だと思っていたが、基本スキルを3つ教えてもらって実践してみると話すことが楽しく思えました。』

職業に対する先入観が変わった

株式会社ホームインプルーブメントひろせさんの場合



ホームセンターと食品店舗事業のチェーン展開を柱とする企業



1日のプログラム

午前

会社説明・販売手法説明 売り場見学

午後

POPの重要性



POP作成 グループワーク

発表·FB

POINT

実際の現場を見学した後にワークを実施

午前中に店舗見学ツアーを実施。実際の売り場作りの工夫を見て、 POPの重要性について学んだあと、実際にPOPを作るワークを実施。

学生の感想(HIヒロセさんの場合)

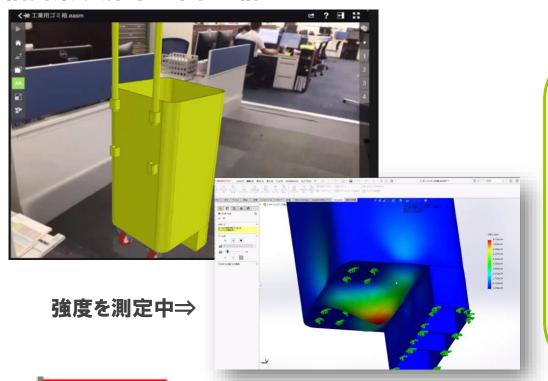
『小売業と聞くと接客というイメージが 強かったですが、購入していただくために 様々な方法・工夫が存在していることを 知った。今回参加して、春からの就活では 選択肢の一つとして考えてみようと思いま した。』

> イメージが広がることで、 選択肢の1つにもなり得る。

和新工業株式会社さんの場合



福岡県筑前町に本社を構えるオーダーメイドのものづくり企業。



2日間のプログラム(2日目)

午前 モノづくりにチャレンジ 3DCADでアイデアをカタチに

午後

グループ発表・質疑応答 社長への質問コーナー 本日の振り返りディスカッション フィードバック

21

POINT

目の前でアイデアをカタチにしていくモノづくりの面白さを体験

学生が考えてきたアイデアを出し合い、技術グループの社員さんが3DCADを使って 形にしていく。耐久性を測定したり、ARを用いて実際の大きさを確かめたりと、アイデ アが形になる過程を楽しみながら体験。

学生の感想(和新工業さんの場合)

自分たちで考えたモノがどんどん形になっていくのを見て、出来上がる喜びを感じました。また、モノづくりにおいて依頼する側とされる側、社員同士のコミュニケーションが大事だと気づきました。

目の前でアイデアがカタチになる。 モノづくりの醍醐味を体験。